

# 運用報告書 (全体版)

## アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	分配コース	資産形成コース							
	追加投資/海外/資産複合								
信託期間	2007年7月31日から無期限です。								
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の株式、公社債および不動産投資信託証券（一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。以下同じ。）に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。								
主要投資対象	アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]	アジア好配当株マザーファンド受益証券、アジア債券マザーファンド受益証券およびアジアREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。							
	アジア好配当株マザーファンド	日本を除くアジア諸国の株式（DR [預託証券]を含みます。）のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りが見込める銘柄を主要投資対象とします。							
	アジア債券マザーファンド	日本を除くアジア諸国の政府、政府機関および企業等が発行する公社債を主要投資対象とします。							
	アジアREITマザーファンド	日本を除くアジア諸国の外国金融商品市場および外国金融商品市場に準ずる市場に上場しているおよび上場予定の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。							
運用方法	アジア諸国 <sup>※</sup> の株式、公社債および不動産投資信託証券（リート）へ分散投資を行います。 ※日本およびオセアニアは除きます。（以下同じ。） 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 各資産への投資は、各マザーファンドを通じて行い、マザーファンド受益証券への投資比率は、高位を維持することを基本とします。 アジア好配当株マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をフルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに委託します。 アジア債券マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をルーミス・セイルズ・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。 アジアREITマザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をAMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに委託します。								
	組入制限	<table border="1"> <tr> <td>アジア3資産ファンド</td> <td>株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジア好配当株マザーファンド</td> <td>株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジア債券マザーファンド</td> <td>外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジアREITマザーファンド</td> <td>投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</td> </tr> </table>	アジア3資産ファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	アジア好配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	アジア債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	アジアREITマザーファンド
アジア3資産ファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。								
アジア好配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。								
アジア債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。								
アジアREITマザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。								
分配方針	分配コース	資産形成コース							
	<p>第3期以降、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。以下同じ。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として剰余金・配当収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水増しや市況動向等を勘案して決定します。ただし、毎2月、5月、8月および11月の決算時には、基準価額の水増しならびに分配対象額等を勘案し、売買益等を上記で定める額に加え分配することを目指します。</p> <p>毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、委託会社が基準価額の水増しや市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p>								

愛称：アジアンスイーツ

<分配コース> 第25作成期 第144期 2019年8月15日  
 第145期 2019年9月17日  
 第146期 2019年10月15日  
 第147期 2019年11月15日  
 第148期 2019年12月16日  
 第149期 2020年1月15日  
 <資産形成コース> 第25期 決算日 2020年1月15日

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「アジア3資産ファンド 分配コース」、「アジア3資産ファンド 資産形成コース」は、2020年1月15日にそれぞれ第25作成期（第144期から第149期まで）、第25期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

http://www.am-one.co.jp/

## ■最近5作成期の運用実績

## ■アジア3資産ファンド 分配コース

作成期	決算期	基準価額			MSCI AC アジア指数		J.P.モルガン・アジア・クレジット・インデックス		S&PシンガポールREITインデックス		S & P 香港REITインデックス		株式組入比率	債券組入比率	投資信託受益証券・投資証券組入比率	純資産総額
		(分配額)	税込み分配金	期中騰落率	(除く日本・円ベース)	期中騰落率	(除く日本・為替ノーマヘッジ・円ベース)	期中騰落率	(トータルリターン・円ベース)	期中騰落率	(トータルリターン・円ベース)	期中騰落率				
第21作成期	120期(2017年8月15日)	9,246	30	△1.9	581.80	△2.8	205.35	△2.3	683.73	△1.0	717.79	△0.3	38.0	37.7	19.4	百万円 2,522
	121期(2017年9月15日)	9,372	30	1.7	610.66	5.0	209.12	1.8	698.43	2.2	734.52	2.3	38.6	38.2	19.3	2,526
	122期(2017年10月16日)	9,655	30	3.3	634.78	3.9	211.98	1.4	717.38	2.7	736.87	0.3	39.0	37.0	19.7	2,503
	123期(2017年11月15日)	9,740	30	1.2	653.17	2.9	214.29	1.1	736.61	2.7	798.29	8.3	38.2	38.3	19.4	2,493
	124期(2017年12月15日)	9,660	30	△0.5	646.96	△1.0	213.31	△0.5	756.75	2.7	810.96	1.6	38.8	38.3	19.4	2,465
第22作成期	125期(2018年1月15日)	9,768	30	1.4	681.55	5.3	210.71	△1.2	783.02	3.5	810.67	△0.0	39.9	37.6	19.9	2,469
	126期(2018年2月15日)	9,235	30	△5.1	633.59	△7.0	199.66	△5.2	709.20	△9.4	729.16	△10.1	38.5	37.1	19.5	2,316
	127期(2018年3月15日)	9,244	30	0.4	652.30	3.0	198.33	△0.7	722.09	1.8	754.47	3.5	40.0	36.6	19.6	2,309
	128期(2018年4月16日)	9,255	30	0.4	639.75	△1.9	201.07	1.4	732.97	1.5	760.44	0.8	38.2	37.4	19.6	2,315
	129期(2018年5月15日)	9,365	30	1.5	657.73	2.8	202.56	0.7	738.37	0.7	779.80	2.5	39.3	37.3	19.7	2,325
第23作成期	130期(2018年6月15日)	9,258	30	△0.8	648.57	△1.4	203.96	0.7	715.59	△3.1	810.56	3.9	38.0	38.2	19.2	2,266
	131期(2018年7月17日)	9,159	30	△0.7	619.04	△4.6	207.74	1.9	734.86	2.7	862.36	6.4	37.5	38.2	20.2	2,198
	132期(2018年8月15日)	9,109	30	△0.2	596.28	△3.7	206.64	△0.5	724.69	△1.4	873.52	1.3	37.2	38.5	20.0	2,173
	133期(2018年9月18日)	9,052	30	△0.3	589.35	△1.2	208.24	0.8	731.78	1.0	875.01	0.2	38.1	38.3	19.3	2,101
	134期(2018年10月15日)	8,779	30	△2.7	556.26	△5.6	208.20	△0.0	705.13	△3.6	831.54	△5.0	37.2	39.6	19.2	2,029
第24作成期	135期(2018年11月15日)	8,768	30	0.2	559.03	0.5	210.62	1.2	720.22	2.1	862.71	3.7	36.7	39.0	19.5	2,021
	136期(2018年12月17日)	8,808	30	0.8	562.50	0.6	212.06	0.7	742.96	3.2	928.72	7.7	37.3	38.4	20.2	2,023
	137期(2019年1月15日)	8,475	30	△3.4	539.48	△4.1	205.10	△3.3	737.87	△0.7	898.14	△3.3	36.7	38.4	20.3	1,943
	138期(2019年2月15日)	8,964	30	6.1	588.64	9.1	213.07	3.9	778.60	5.5	989.31	10.2	38.7	38.4	19.2	2,039
	139期(2019年3月15日)	9,157	30	2.5	600.79	2.1	217.49	2.1	809.37	4.0	1,013.56	2.5	37.7	39.1	19.4	1,954
第25作成期	140期(2019年4月15日)	9,386	30	2.8	628.58	4.6	220.43	1.4	826.83	2.2	1,066.35	5.2	38.4	38.7	19.7	1,994
	141期(2019年5月15日)	8,950	30	△4.3	571.88	△9.0	217.14	△1.5	802.70	△2.9	1,085.77	1.8	36.9	38.0	20.2	1,883
	142期(2019年6月17日)	8,938	30	0.2	557.86	△2.5	218.62	0.7	832.66	3.7	1,070.61	△1.4	35.6	39.7	20.5	1,880
	143期(2019年7月16日)	9,151	30	2.7	579.83	3.9	219.64	0.5	856.19	2.8	1,101.42	2.9	37.4	37.6	19.1	1,926
	144期(2019年8月15日)	8,586	30	△5.8	519.11	△10.5	218.01	△0.7	810.66	△5.3	952.01	△13.6	36.1	40.4	18.5	1,796
第25作成期	145期(2019年9月17日)	8,977	30	4.9	563.78	8.6	222.59	2.1	857.77	5.8	996.71	4.7	38.0	38.2	18.9	1,874
	146期(2019年10月15日)	9,011	30	0.7	561.90	△0.3	224.83	1.0	884.67	3.1	934.30	△6.3	38.2	38.9	19.1	1,875
	147期(2019年11月15日)	9,063	30	0.9	577.74	2.8	225.64	0.4	868.39	△1.8	910.42	△2.6	39.4	39.2	18.8	1,877
	148期(2019年12月16日)	9,267	30	2.6	607.53	5.2	227.62	0.9	876.94	1.0	940.43	3.3	39.5	37.6	18.7	1,911
	149期(2020年1月15日)	9,597	30	3.9	645.30	6.2	231.89	1.9	935.60	6.7	979.62	4.2	38.2	37.2	19.3	1,966

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券・投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。各指数は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数を記載しています（以下同じ）。

(注4) 各指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注5) MSCI AC アジア指数（除く日本・円ベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています（以下同じ）。  
J.P.モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーマヘッジ・円ベース）は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します（以下同じ）。

S & PシンガポールREITインデックス（トータルリターン・円ベース）およびS & P香港REITインデックス（トータルリターン・円ベース）は、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。  
S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、同指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません（以下同じ）。

(注6) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

### ■ アジア3資産ファンド 分配コース

決算期	年 月 日	基準価額		MSCI AC アジア指数		JPモルガン・アジア・ クレジット・インデックス		S&Pシンガポール REITインデックス		S & P 香港 REITインデックス		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
		円	%	騰落率	騰落率	(除く日本・ 円ベース)	騰落率	(除く日本・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率			
第144期	(期首) 2019年7月16日	9,151	-	579.83	-	219.64	-	856.19	-	1,101.42	-	37.4	37.6	19.1
	7月末	9,127	△0.3	576.02	△0.7	221.90	1.0	855.53	△0.1	1,045.18	△5.1	37.4	38.9	18.8
	(期末) 2019年8月15日	8,616	△5.8	519.11	△10.5	218.01	△0.7	810.66	△5.3	952.01	△13.6	36.1	40.4	18.5
第145期	(期首) 2019年8月15日	8,586	-	519.11	-	218.01	-	810.66	-	952.01	-	36.1	40.4	18.5
	8月末	8,697	1.3	527.89	1.7	220.78	1.3	832.53	2.7	979.43	2.9	35.5	39.6	18.8
	(期末) 2019年9月17日	9,007	4.9	563.78	8.6	222.59	2.1	857.77	5.8	996.71	4.7	38.0	38.2	18.9
第146期	(期首) 2019年9月17日	8,977	-	563.78	-	222.59	-	857.77	-	996.71	-	38.0	38.2	18.9
	9月末	8,894	△0.9	549.05	△2.6	223.74	0.5	863.54	0.7	959.77	△3.7	37.4	37.5	18.9
	(期末) 2019年10月15日	9,041	0.7	561.90	△0.3	224.83	1.0	884.67	3.1	934.30	△6.3	38.2	38.9	19.1
第147期	(期首) 2019年10月15日	9,011	-	561.90	-	224.83	-	884.67	-	934.30	-	38.2	38.9	19.1
	10月末	9,150	1.5	576.65	2.6	225.94	0.5	889.00	0.5	971.33	4.0	38.7	38.7	19.2
	(期末) 2019年11月15日	9,093	0.9	577.74	2.8	225.64	0.4	868.39	△1.8	910.42	△2.6	39.4	39.2	18.8
第148期	(期首) 2019年11月15日	9,063	-	577.74	-	225.64	-	868.39	-	910.42	-	39.4	39.2	18.8
	11月末	9,211	1.6	591.83	2.4	228.64	1.3	890.23	2.5	945.79	3.9	39.4	38.2	18.8
	(期末) 2019年12月16日	9,297	2.6	607.53	5.2	227.62	0.9	876.94	1.0	940.43	3.3	39.5	37.6	18.7
第149期	(期首) 2019年12月16日	9,267	-	607.53	-	227.62	-	876.94	-	940.43	-	39.5	37.6	18.7
	12月末	9,409	1.5	623.32	2.6	229.24	0.7	900.43	2.7	959.57	2.0	39.8	37.4	19.0
	(期末) 2020年1月15日	9,627	3.9	645.30	6.2	231.89	1.9	935.60	6.7	979.62	4.2	38.2	37.2	19.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■最近5期の運用実績

### ■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

決算期	基準価額			MSCI AC アジア指数		JPMorgan・アジア・クレジット・ インデックス		S&Pシンガポール REITインデックス		S & P 香港 REITインデックス		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 受益証券・ 投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配) 税込み 分配金	期中 騰落率	%	(除く日本・ 円ベース)	期中 騰落率	(除く日本・ 為替ノ ヘッジ・ 円ベース)	期中 騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	期中 騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	期中 騰落率				
21期(2018年1月15日)	円 12,942	円 140	% 5.3	681.55	13.9	210.71	0.3	783.02	13.4	810.67	12.6	38.6	38.0	19.4	百万円 1,560
22期(2018年7月17日)	12,280	80	△4.5	619.04	△9.2	207.74	△1.4	734.86	△6.2	862.36	6.4	38.4	37.5	19.5	1,477
23期(2019年1月15日)	11,498	90	△5.6	539.48	△12.9	205.10	△1.3	737.87	0.4	898.14	4.1	37.1	38.5	20.3	1,355
24期(2019年7月16日)	12,489	170	10.1	579.83	7.5	219.64	7.1	856.19	16.0	1,101.42	22.6	37.6	37.9	19.2	1,424
25期(2020年1月15日)	13,253	100	6.9	645.30	11.3	231.89	5.6	935.60	9.3	979.62	△11.1	38.2	37.1	19.4	1,457

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。各指数は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数を記載しています(以下同じ)。

(注4) 各指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております(以下同じ)。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

### ■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

年月日	基準価額		MSCI AC アジア指数		JPMorgan・アジア・クレジット・ インデックス		S&Pシンガポール REITインデックス		S & P 香港 REITインデックス		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 受益証券・ 投資証券 組入比率
	騰落率	%	(除く日本・ 円ベース)	騰落率	(除く日本・ 為替ノ ヘッジ・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率			
(期首) 2019年7月16日	円 12,489	% -	579.83	% -	219.64	% -	856.19	% -	1,101.42	% -	37.6	37.9	19.2
7月末	12,457	△0.3	576.02	△0.7	221.90	1.0	855.53	△0.1	1,045.18	△5.1	37.2	38.7	18.7
8月末	11,913	△4.6	527.89	△9.0	220.78	0.5	832.53	△2.8	979.43	△11.1	35.1	39.3	18.7
9月末	12,222	△2.1	549.05	△5.3	223.74	1.9	863.54	0.9	959.77	△12.9	37.0	38.1	18.7
10月末	12,614	1.0	576.65	△0.5	225.94	2.9	889.00	3.8	971.33	△11.8	38.5	39.6	19.1
11月末	12,738	2.0	591.83	2.1	228.64	4.1	890.23	4.0	945.79	△14.1	39.5	37.6	18.8
12月末	13,052	4.5	623.32	7.5	229.24	4.4	900.43	5.2	959.57	△12.9	39.4	37.1	18.8
(期末) 2020年1月15日	13,353	6.9	645.30	11.3	231.89	5.6	935.60	9.3	979.62	△11.1	38.2	37.1	19.4

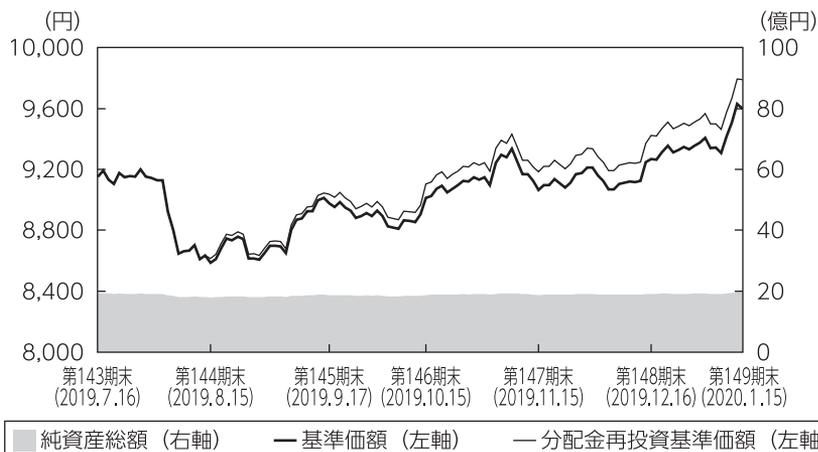
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■第144期～第149期の運用経過（2019年7月17日から2020年1月15日まで）

### ■ アジア3資産ファンド 分配コース

#### 基準価額等の推移



第144期首： 9,151円  
 第149期末： 9,597円  
 (既払分配金180円)  
 騰落率： 7.0%  
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

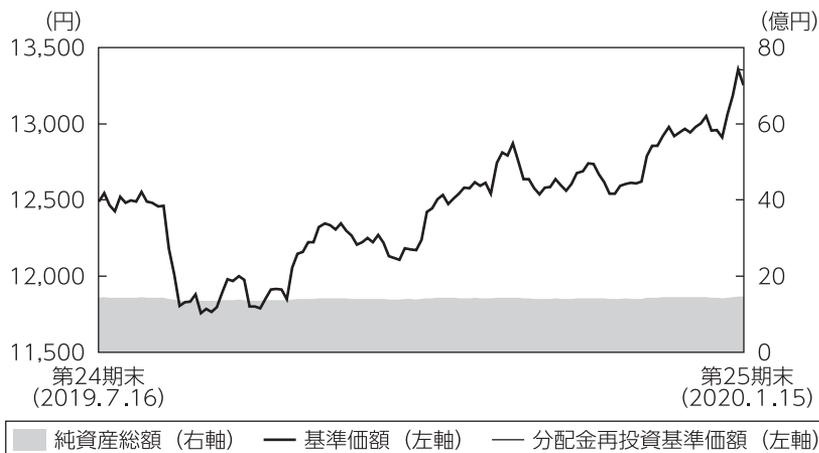
#### 基準価額の主な変動要因

主として、日本を除くアジア諸国の株式、公社債および不動産投資信託証券（REIT）へ、ほぼ基本配分比率に沿って投資を行った結果、株式や公社債市場が上昇したことなどから、基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

#### 【組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率】

組入マザーファンド	騰落率
アジア好配当株マザーファンド	11.1%
アジア債券マザーファンド	7.0%
アジアREITマザーファンド	3.4%

## ■ アジア3資産ファンド 資産形成コース 基準価額等の推移



第25期首：12,489円  
 第25期末：13,253円  
 (既払分配金100円)  
 騰落率：6.9%  
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

## 基準価額の主な変動要因

主として、日本を除くアジア諸国の株式、公社債および不動産投資信託証券（REIT）へ、ほぼ基本配分比率に沿って投資を行った結果、株式や公社債市場が上昇したことなどから、基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

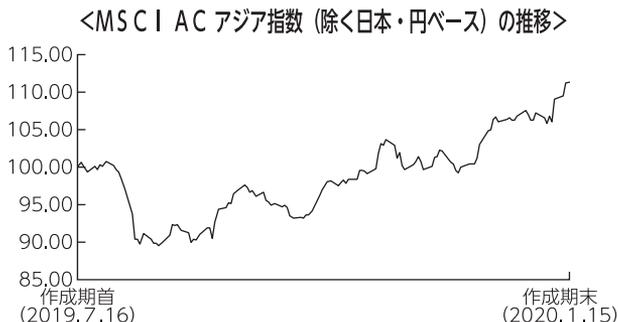
### 【組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率】

組入マザーファンド	騰落率
アジア好配当株マザーファンド	11.1%
アジア債券マザーファンド	7.0%
アジアREITマザーファンド	3.4%

## ■ アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]

### 投資環境

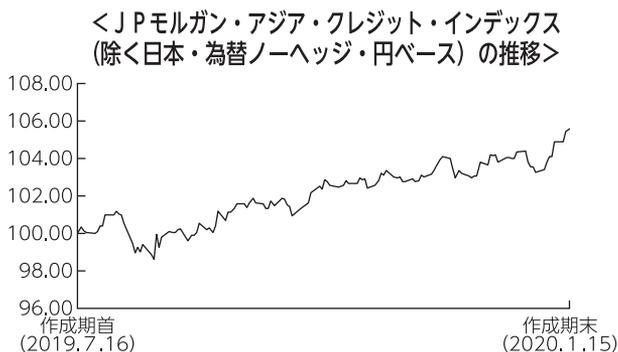
#### ● アジア株式市況



(注) 作成期首を100として指数化しています (以下同じ)。

アジアの株式市場は上昇しました。米国の金融政策への期待感の後退や米国と中国の貿易摩擦への警戒感などから、8月中旬にかけて市場は下落しました。その後は、一時的に中東を巡る地政学リスクの高まりが警戒される局面もあったものの、米国と中国の貿易摩擦の解消に向けた進展が見られたこと、世界的に投資家心理が改善したことなどを材料に、市場は上昇基調を続けました。国別では、台湾や中国などの上昇が目立ちました。

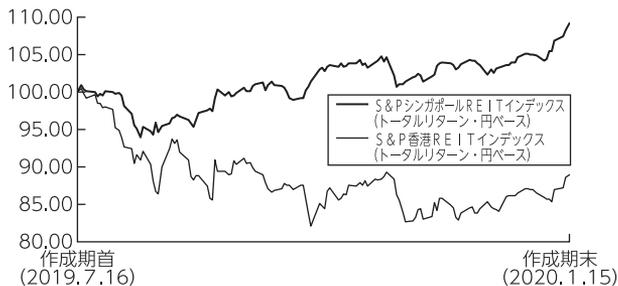
#### ● アジア債券市況



アジアの米ドル建て債券市場は上昇しました。作成期前半は8月にトランプ米大統領が第4弾対中関税引き上げを表明し米中間の貿易問題に対する懸念が高まる中、米国国債の堅調な推移に連れて上昇しました。その後も比較的高い利息収入を背景に底堅く推移しました。なお、米国国債とアジアの米ドル建て債券の利回り格差 (スプレッド) は縮小しました。国別では、マカオやインドネシアなどの上昇が目立ちました。

## ●アジアREIT市況

＜S&PシンガポールREITインデックス  
(トータルリターン・円ベース)とS&P香港REIT  
インデックス(トータルリターン・円ベース)の推移＞



アジアのREIT市場はまちまちの展開となりました。作成期首のアジアのREIT市場は米中貿易摩擦問題が重しとなり下落して始まりましたが、米長期金利が低下したことで上昇基調を迎えました。そうした中、香港REITは反政府デモの激化により香港経済に対する懸念が高まったことから下落基調を迎えました。12月に入ると、米中貿易摩擦問題が改善したことでリスク選好の動きから上昇基調を迎えました。

## ●為替市況

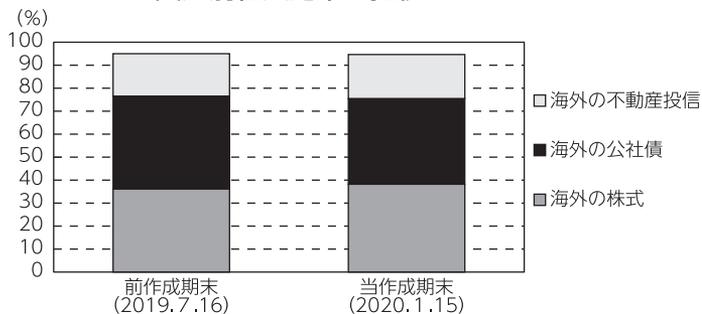
外国為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。2019年8月初めにトランプ米大統領の第4弾対中関税引き上げ表明を受け、円買い需要が高まったことなどから、米ドルは一時対円で下落しました。しかし作成期後半にかけては、英国の合意なき欧州連合（EU）離脱への懸念や米中貿易問題への不透明感が後退したことなどから米ドルは上昇に転じ、作成期を通じては米ドルは上昇しました。

## ポートフォリオについて

### ●アジア3資産ファンド 分配コース

各マザーファンドの組入比率は、アジア好配当株マザーファンド40%程度、アジア債券マザーファンド40%程度、アジアREITマザーファンド20%程度とし、組入比率の合計は高位を維持しました。

#### <資産別組入比率の推移>

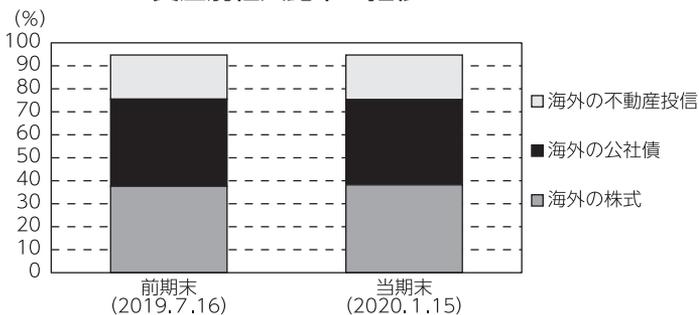


(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を用いております。

●アジア3資産ファンド 資産形成コース

各マザーファンドの組入比率は、アジア好配当株マザーファンド40%程度、アジア債券マザーファンド40%程度、アジアREITマザーファンド20%程度とし、組入比率の合計は高位を維持しました。

<資産別組入比率の推移>



(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を用いております。

## ●アジア好配当株マザーファンド

台湾の情報技術銘柄や中国の金融銘柄などに選別投資した結果、基準価額は上昇しました。米国と中国の貿易摩擦の解消に向けた進展が見られたこと、世界的に投資家心理が改善したこと、保有する韓国の電子機器・製品メーカーや台湾の半導体メーカーが値を上げたことなどが上昇の要因となりました。

### ○業種別上位組入比率

No.	業種	組入比率
1	銀行	23.3%
2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	12.3
3	半導体・半導体製造装置	10.2
4	保険	7.4
5	電気通信サービス	7.1
6	メディア・娯楽	5.9
7	不動産	5.7
8	エネルギー	4.3
9	資本財	4.2
10	素材	2.7

(注) 組入比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ○市場別上位組入比率

No.	市場	組入比率
1	香港市場	40.9%
2	台湾市場	14.6
3	韓国市場	9.7
4	シンガポール市場	8.9
5	インド国立証券市場	7.5
6	タイ市場	6.4
7	ジャカルタ市場	3.0
8	ニューヨーク市場	2.3
9	クアラルンプール市場	1.5
10	米国店頭市場	1.3

(注) 組入比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄	市場・業種	組入比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR	台湾市場・半導体・半導体製造装置	7.2%
2	SAMSUNG ELECTRONICS-PFD	韓国市場・テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.1
3	TENCENT HOLDINGS LTD	香港市場・メディア・娯楽	4.5
4	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	香港市場・保険	4.3
5	IND & COMM BK OF CHINA - H	香港市場・銀行	3.5

(注) 組入比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

## ●アジア債券マザーファンド

日本を除くアジア諸国（地域を含む）の政府機関および企業等が発行する公社債に投資し、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して分散投資を行いました。地域別では、中国、インドネシアなどを組入上位とし、債券の組入比率は高位を維持しました。修正デュレーションは作成期末時点で5.6年程度としました。上記の通り運用を行った結果、アジア債券の上昇がプラスに寄与し基準価額は上昇しました。

## ○国・地域別上位組入比率

No.	国名、地域など	組入比率
1	ケイマン諸島	24.5%
2	英ヴァージン諸島	12.1
3	インドネシア	11.9
4	インド	10.4
5	シンガポール	7.1
6	韓国	6.8
7	オランダ	3.8
8	中国	3.6
9	香港	3.5
10	バミューダ	3.3

(注1) 組入比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2) 国名は発行国（法人登録国または地域）を基に表示していません。

## ○組入上位5銘柄

No.	銘柄	国名、地域など	利率	償還日	組入比率
1	SUN HUNG KAI PROPERTIES 3.625 01/16/23	ケイマン諸島	3.625%	2023/01/16	2.2%
2	BHARTI AIRTEL INTERNATIO 5.35 05/20/24	オランダ	5.350	2024/05/20	2.1
3	PERTAMINA PERSERO PT 5.625 05/20/43	インドネシア	5.625	2043/05/20	2.0
4	LLPL CAPITAL PTE LTD 6.875 02/04/39	シンガポール	6.875	2039/02/04	2.0
5	BANK OF CHINA 5.0 11/13/24	中国	5.000	2024/11/13	1.8

(注1) 組入比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2) 国名は発行国（法人登録国または地域）を基に表示しています。

## ●アジアREITマザーファンド

当作成期中の運用については、保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加え、財務体質が健全で経営に柔軟性のある銘柄、底堅い収益成長が期待される銘柄などに選別投資を行いました。作成期中ではデータセンターを保有するREITなどを買付けました。地域別では、シンガポールに70%程度、香港に30%程度配分しました。REITの組入比率は高位を維持しました。なお、外貨建資産に対する為替ヘッジは行いませんでした。

### ○市場別上位組入比率

No.	市場	組入比率
1	シンガポール市場	70.6%
2	香港市場	28.4
3	－	－
4	－	－
5	－	－
6	－	－
7	－	－
8	－	－
9	－	－
10	－	－

(注) 組入比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ○セクター別上位組入比率

No.	セクター	組入比率
1	小売施設	39.3%
2	工業	33.8
3	分散投資型	11.4
4	ホテル・リゾート	9.2
5	その他特定用途	4.4
6	オフィス	0.9
7	－	－
8	－	－
9	－	－
10	－	－

(注) 組入比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄	市場・業種	組入比率
1	LINK REIT	香港・小売施設	23.6%
2	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	シンガポール・工業	8.8
3	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	シンガポール・工業	8.6
4	ASCENDAS REAL ESTATE INV T	シンガポール・工業	8.6
5	FRASERS LOGISTICS & INDUSTRIAL TRUST	シンガポール・工業	7.8

(注) 組入比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

## ■ アジア3資産ファンド 分配コース

### 分配金

当作成期の収益分配金は、利子・配当収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準や市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
	2019年7月17日 ～2019年8月15日	2019年8月16日 ～2019年9月17日	2019年9月18日 ～2019年10月15日	2019年10月16日 ～2019年11月15日	2019年11月16日 ～2019年12月16日	2019年12月17日 ～2020年1月15日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.35%	0.33%	0.33%	0.33%	0.32%	0.31%
当期の収益	25円	30円	16円	21円	22円	17円
当期の収益以外	4円	-円	13円	8円	7円	12円
翌期繰越分配対象額	1,062円	1,062円	1,049円	1,041円	1,034円	1,022円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## ■ アジア3資産ファンド 資産形成コース 分配金

当期の収益分配金は、基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2019年7月17日 ～2020年1月15日
当期分配金（税引前）	100円
対基準価額比率	0.75%
当期の収益	100円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	4,158円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## ■ アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]

### 今後の運用方針

#### ●アジア3資産ファンド 分配コース

アジア好配当株マザーファンドへ40%、アジア債券マザーファンドへ40%、アジアREITマザーファンドへ20%の組み入れを行い、組入比率の合計は高位を維持する方針です。

#### ●アジア3資産ファンド 資産形成コース

アジア好配当株マザーファンドへ40%、アジア債券マザーファンドへ40%、アジアREITマザーファンドへ20%の組み入れを行い、組入比率の合計は高位を維持する方針です。

#### ●アジア好配当株マザーファンド

アジアを含む新興国株式市場は外部要因の影響を受けやすい環境が続くものの、徐々に各市場や個別銘柄を選別物色する動きが進み、中長期的には緩やかな上昇相場になると思われます。

当ファンドでは持続的な配当支払いや配当成長が期待できる個別銘柄への選別投資に注力します。今後も収益期待が安定的に拡大すると見込まれる情報技術銘柄や、中国の金融銘柄などに注目していく方針です。

#### ●アジア債券マザーファンド

アジア諸国の経済は引き続き堅調な動きを想定していますが、中国景気の減速による影響には注視します。アジア債券市場は短期的にはリスク回避の動きを受け値動きの荒い場面も想定されますが、より高い利回りを求める投資家需要が期待されることから堅調に推移するものと考えます。当ファンドは主としてアジアの企業等が発行する米ドル建て債券に分散投資を行い、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指す運用方針を継続します。

#### ●アジアREITマザーファンド

アジアのREIT市場は米中貿易摩擦問題や世界の経済動向に影響されていますが、米国をはじめ主要中央銀行の金融緩和政策がREIT市場に追い風となっています。引き続き、保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加えて、財務体質が健全で有能な経営陣に運営されている銘柄や底堅い収益成長が期待される銘柄などが今後も選好されていくと思われます。

## ■ アジア3資産ファンド 分配コース

### ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第144期～第149期		項目の概要
	(2019年7月17日～2020年1月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	69円	0.763%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,049円です。
(投信会社)	(40)	(0.447)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(26)	(0.283)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.032)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.046	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 1)	(0.015)	
(投資信託受益証券)	( 2)	(0.024)	
(投資証券)	( 1)	(0.007)	
(c) 有価証券取引税	2	0.017	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 1)	(0.012)	
(投資信託受益証券)	( 0)	(0.002)	
(投資証券)	( 0)	(0.003)	
(d) その他費用	13	0.145	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 9)	(0.102)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 4)	(0.041)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	88	0.971	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

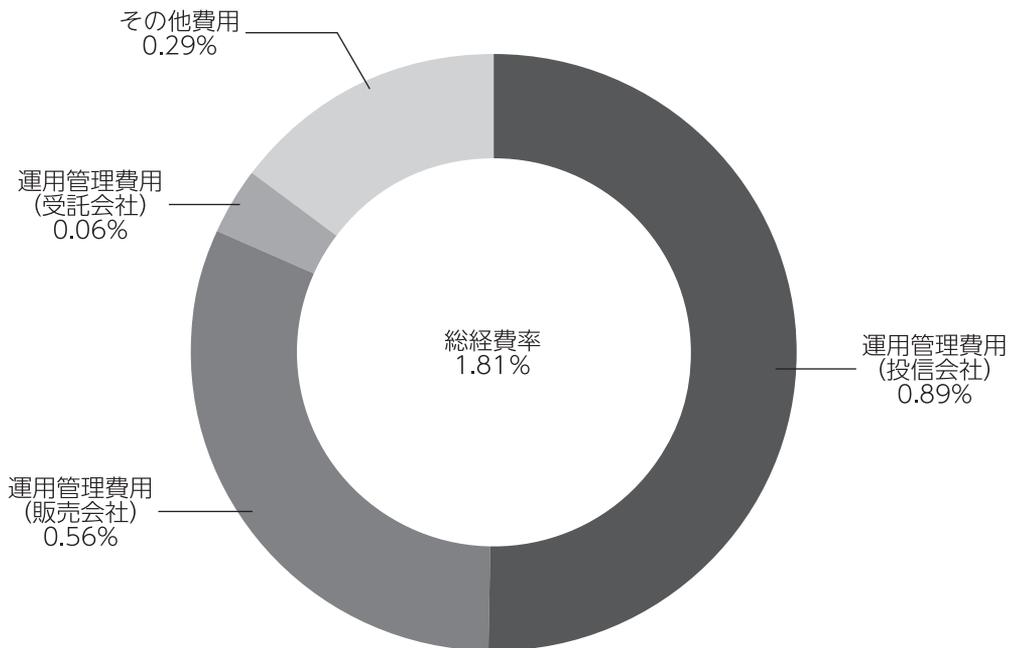
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.81%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年7月17日から2020年1月15日まで）

	第 144 期 ~ 第 149 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アジア好配当株マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 35,292	千円 58,000
アジア債券マザーファンド	-	-	25,742	54,000

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 144 期 ~ 第 149 期
	アジア好配当株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	377,973千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,253,562千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.30

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2019年7月17日から2020年1月15日まで）

【アジア3資産ファンド 分配コースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジア好配当株マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジア債券マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジアREITマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	第24作成期末		第 25 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
				千円
アジア好配当株マザーファンド	474,883	千□	439,591	千円
アジア債券マザーファンド	368,998		343,256	751,698
アジア R E I T マザーファンド	159,644		159,644	383,497

## ■投資信託財産の構成

2020年1月15日現在

項 目	第 25 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ア ジ ア 好 配 当 株 マ ザ ー フ ァ ン ド	770,691	39.0
ア ジ ア 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド	751,698	38.1
ア ジ ア R E I T マ ザ ー フ ァ ン ド	383,497	19.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	69,055	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,974,943	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のアジア好配当株マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,340,487千円、99.9%です。

(注3) 期末のアジア債券マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,307,975千円、93.7%です。

(注4) 期末のアジア R E I T マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、669,027千円、100.0%です。

(注5) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.95円、1香港・ドル=14.13円、1シンガポール・ドル=81.59円、1台湾・ドル=3.67円、1フィリピン・ペソ=2.17円、1インド・ルピー=1.56円、100インドネシア・ルピア=0.81円、100韓国・ウォン=9.48円、1マレーシア・リンギット=26.92円、1タイ・バーツ=3.63円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年8月15日)、 (2019年9月17日)、 (2019年10月15日)、 (2019年11月15日)、 (2019年12月16日)、 (2020年1月15日)現在

項 目	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末
<b>(A) 資 産</b>	<b>1,806,187,324円</b>	<b>1,883,512,579円</b>	<b>1,885,093,213円</b>	<b>1,888,643,965円</b>	<b>1,930,110,443円</b>	<b>1,974,943,184円</b>
コール・ローン等	40,708,620	55,656,153	41,838,642	25,671,318	16,470,775	69,055,378
アジア好配当株 マザーファンド(評価額)	678,561,621	731,891,085	734,265,504	753,498,303	768,217,515	770,691,677
アジア債券マザーファンド(評価額)	747,481,152	738,138,374	747,202,919	753,068,213	741,604,076	751,698,342
アジアREIT マザーファンド(評価額)	339,435,931	357,826,967	361,786,148	356,406,131	361,818,077	383,497,787
未 収 入 金	-	-	-	-	42,000,000	-
<b>(B) 負 債</b>	<b>9,946,288</b>	<b>8,990,631</b>	<b>9,291,954</b>	<b>11,292,766</b>	<b>18,151,304</b>	<b>8,871,513</b>
未払収益分配金	6,276,035	6,264,671	6,245,371	6,214,101	6,189,721	6,146,029
未払解約金	1,334,793	218,900	874,139	2,594,384	9,488,260	288,063
未払信託報酬	2,329,757	2,500,863	2,167,165	2,478,236	2,467,310	2,431,585
未払利息	23	99	-	-	-	-
その他未払費用	5,680	6,098	5,279	6,045	6,013	5,836
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>1,796,241,036</b>	<b>1,874,521,948</b>	<b>1,875,801,259</b>	<b>1,877,351,199</b>	<b>1,911,959,139</b>	<b>1,966,071,671</b>
元 本	2,092,011,956	2,088,223,699	2,081,790,506	2,071,367,247	2,063,240,402	2,048,676,559
次期繰越損益金	△295,770,920	△213,701,751	△205,989,247	△194,016,048	△151,281,263	△82,604,888
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>2,092,011,956□</b>	<b>2,088,223,699□</b>	<b>2,081,790,506□</b>	<b>2,071,367,247□</b>	<b>2,063,240,402□</b>	<b>2,048,676,559□</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	8,586円	8,977円	9,011円	9,063円	9,267円	9,597円

(注) 第143期末における元本額は2,105,475,024円、当作成期間(第144期～第149期)中における追加設定元本額は21,670,535円、同解約元本額は78,469,000円です。

## ■損益の状況

[自 2019年7月17日] [自 2019年8月16日] [自 2019年9月18日] [自 2019年10月16日] [自 2019年11月16日] [自 2019年12月17日]  
 [至 2019年8月15日] [至 2019年9月17日] [至 2019年10月15日] [至 2019年11月15日] [至 2019年12月16日] [至 2020年1月15日]

項 目	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
(A) 配 当 等 収 益	△2,366円	△1,914円	△1,754円	△1,170円	△677円	△1,917円
受 取 利 息	-	-	5	3	3	4
支 払 利 息	△2,366	△1,914	△1,759	△1,173	△680	△1,921
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△109,424,349	90,273,912	15,496,575	19,609,008	50,601,765	76,173,147
売 買 益	240,084	90,377,721	15,470,433	25,098,093	50,667,020	76,252,736
売 買 損	△109,664,433	△103,809	26,142	△5,489,085	△65,255	△79,589
(C) 信 託 報 酬 等	△2,335,437	△2,506,961	△2,172,444	△2,484,281	△2,473,323	△2,437,421
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△111,762,152	87,765,037	13,322,377	17,123,557	48,127,765	73,733,809
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△7,925,283	△125,578,545	△43,849,711	△36,544,827	△25,466,389	16,328,550
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△169,807,450	△169,623,572	△169,216,542	△168,380,677	△167,752,918	△166,521,218
(配 当 等 相 当 額)	(48,072,761)	(48,191,162)	(48,387,725)	(48,351,896)	(48,611,719)	(48,544,078)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△217,880,211)	(△217,814,734)	(△217,604,267)	(△216,732,573)	(△216,364,637)	(△215,065,296)
(G) 合 計 (D + E + F)	△289,494,885	△207,437,080	△199,743,876	△187,801,947	△145,091,542	△76,458,859
(H) 収 益 分 配 金	△6,276,035	△6,264,671	△6,245,371	△6,214,101	△6,189,721	△6,146,029
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△295,770,920	△213,701,751	△205,989,247	△194,016,048	△151,281,263	△82,604,888
追 加 信 託 差 損 益 金	△169,807,450	△169,623,572	△169,216,542	△168,380,677	△167,752,918	△166,521,218
(配 当 等 相 当 額)	(48,079,497)	(48,195,096)	(48,391,694)	(48,354,844)	(48,618,780)	(48,547,640)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△217,886,947)	(△217,818,668)	(△217,608,236)	(△216,735,521)	(△216,371,698)	(△215,068,858)
分 配 準 備 積 立 金	174,174,566	173,733,189	170,149,723	167,367,998	164,802,171	160,894,301
繰 越 損 益 金	△300,138,036	△217,811,368	△206,922,428	△193,003,369	△148,330,516	△76,977,971

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、第144期から第149期まではアジア好配当株マザーファンド1,916,769円、アジア債券マザーファンド1,686,913円、アジアREITマザーファンド721,010円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,266,691円	6,324,316円	3,532,094円	4,486,795円	4,727,129円	3,669,943円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	48,079,497	48,195,096	48,391,694	48,354,844	48,618,780	48,547,640
(d) 分配準備積立金	175,183,910	173,673,544	172,863,000	169,095,304	166,264,763	163,370,387
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	228,530,098	228,192,956	224,786,788	221,936,943	219,610,672	215,587,970
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,092.38	1,092.74	1,079.78	1,071.45	1,064.40	1,052.33
(g) 分配金	6,276,035	6,264,671	6,245,371	6,214,101	6,189,721	6,146,029
(h) 1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

## ■分配金のお知らせ

決算期	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第25期		項目の概要
	(2019年7月17日 ～2020年1月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	95円	0.764%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,439円です。
(投信会社)	( 56)	(0.448)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	( 35)	(0.284)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 4)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.046	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 2)	(0.015)	
(投資信託受益証券)	( 3)	(0.023)	
(投資証券)	( 1)	(0.007)	
(c) 有価証券取引税	2	0.017	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 2)	(0.012)	
(投資信託受益証券)	( 0)	(0.002)	
(投資証券)	( 0)	(0.004)	
(d) その他費用	18	0.144	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 13)	(0.101)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 5)	(0.041)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	121	0.972	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

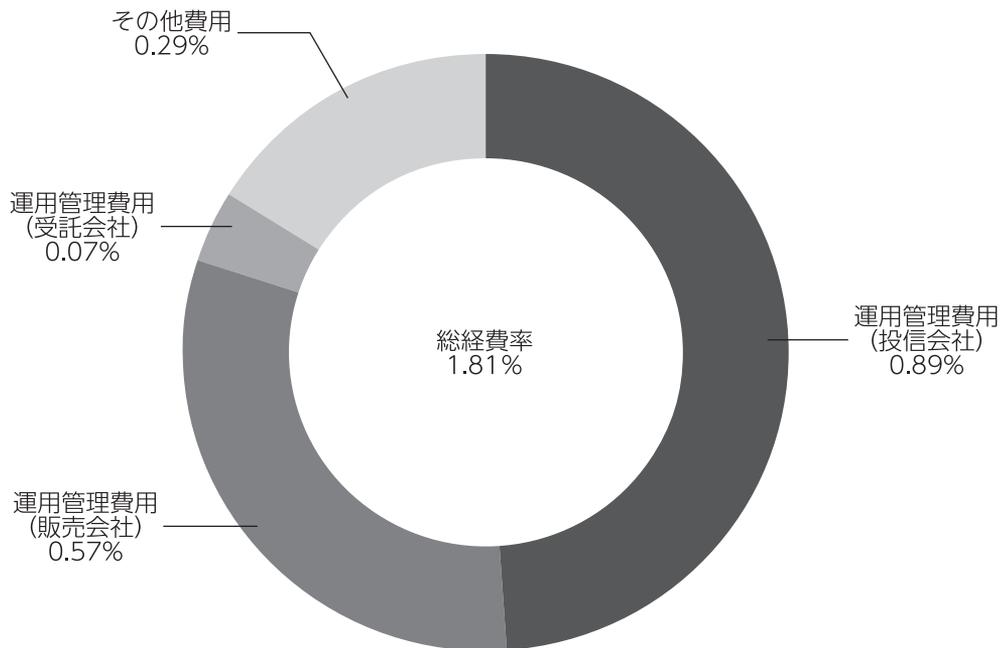
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.81%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年7月17日から2020年1月15日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
アジア好配当株マザーファンド	—	—	27,944	46,000
アジア債券マザーファンド	—	—	20,862	44,000

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	アジア好配当株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	378,029千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,253,562千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.30

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2019年7月17日から2020年1月15日まで）

【アジア3資産ファンド 資産形成コースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジア好配当株マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジア債券マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジアREITマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首(前期末)	当期	
	□ 数	□ 数	評価額
	千□	千□	千円
アジア好配当株マザーファンド	353,570	325,625	570,887
アジア債券マザーファンド	274,933	254,071	556,390
アジアREITマザーファンド	118,935	118,935	285,707

## ■投資信託財産の構成

2020年1月15日現在

項目	当期	
	評価額	比率
	千円	%
アジア好配当株マザーファンド	570,887	38.6
アジア債券マザーファンド	556,390	37.6
アジアREITマザーファンド	285,707	19.3
コーポレーション等、その他	66,736	4.5
投資信託財産総額	1,479,721	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のアジア好配当株マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,340,487千円、99.9%です。

(注3) 期末のアジア債券マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,307,975千円、93.7%です。

(注4) 期末のアジアREITマザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、669,027千円、100.0%です。

(注5) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.95円、1香港・ドル=14.13円、1シンガポール・ドル=81.59円、1台湾・ドル=3.67円、1フィリピン・ペソ=2.17円、1インド・ルピー=1.56円、100インドネシア・ルピア=0.81円、100韓国・ウォン=9.48円、1マレーシア・リンギット=26.92円、1タイ・バーツ=3.63円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,479,721,024円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	66,736,345
アジア好配当株マザーファンド(評価額)	570,887,222
アジア債券マザーファンド(評価額)	556,390,350
アジアREITマザーファンド(評価額)	285,707,107
(B) 負 債	22,385,855
未 払 収 益 分 配 金	10,996,365
未 払 解 約 金	590,016
未 払 信 託 報 酬	10,773,299
そ の 他 未 払 費 用	26,175
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,457,335,169
元 本	1,099,636,534
次 期 繰 越 損 益 金	357,698,635
(D) 受 益 権 総 口 数	1,099,636,534口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	13,253円

(注) 期首における元本額は1,140,938,397円、当期中における追加設定元本額は26,861,315円、同解約元本額は68,163,178円です。

## ■損益の状況

当期 自2019年7月17日 至2020年1月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△10,315円
受 取 利 息	377
支 払 利 息	△10,692
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	105,611,191
売 買 損 益	106,767,238
売 買 損 益	△1,156,047
(C) 信 託 報 酬 等	△10,799,474
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	94,801,402
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	256,816,438
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	17,077,160
(配 当 等 相 当 額)	(99,607,516)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△82,530,356)
(G) 合 計(D+E+F)	368,695,000
(H) 収 益 分 配 金	△10,996,365
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	357,698,635
追 加 信 託 差 損 益 金	17,077,160
(配 当 等 相 当 額)	(99,654,854)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△82,577,694)
分 配 準 備 積 立 金	357,578,794
繰 越 損 益 金	△16,957,319

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、当期はアジア好配当株マザーファンド1,426,965円、アジア債券マザーファンド1,262,132円、アジアREITマザーファンド537,121円、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	20,988,154円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	0
(c) 収 益 調 整 金	99,654,854
(d) 分 配 準 備 積 立 金	347,587,005
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	468,230,013
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	4,258.04
(g) 分 配 金	10,996,365
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	100

## ■分配金のお知らせ

**1万口当たり分配金 100円**

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

# アジア好配当株マザーファンド

## 運用報告書

第25期（決算日 2020年1月15日）

（計算期間 2019年7月17日～2020年1月15日）

アジア好配当株マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の株式のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りが期待できる銘柄を中心に投資を行い、安定した配当収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をフルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の株式（DR [預託証券] を含みます。）のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りが期待できる銘柄を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC アジア指数 (除く日本・円ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
21期 (2018年1月15日)	16,753	10.4	681.55	13.9	97.6	—	—	1,626
22期 (2018年7月17日)	15,840	△5.4	619.04	△9.2	97.1	—	—	1,433
23期 (2019年1月15日)	14,086	△11.1	539.48	△12.9	96.8	—	—	1,255
24期 (2019年7月16日)	15,780	12.0	579.83	7.5	96.0	—	—	1,307
25期 (2020年1月15日)	17,532	11.1	645.30	11.3	97.5	—	—	1,341

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) MSCI AC アジア指数（除く日本・円ベース）は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注3) MSCI AC アジア指数（除く日本・円ベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

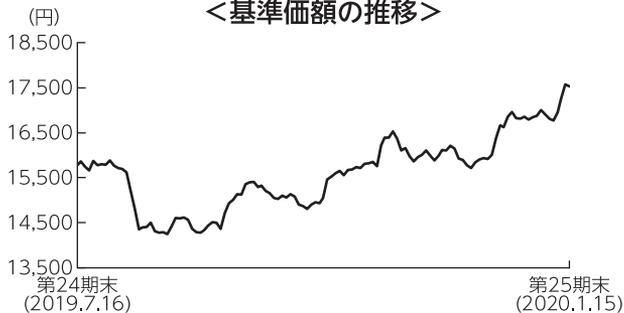
年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C アジア指数 (除く日本・円ベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期 首) 2019年 7月16日	円 15,780	% -	579.83	% -	% 96.0	% -	% -
7月末	15,689	△0.6	576.02	△0.7	95.9	-	-
8月末	14,433	△8.5	527.89	△9.0	94.2	-	-
9月末	15,060	△4.6	549.05	△5.3	97.1	-	-
10月末	15,849	0.4	576.65	△0.5	97.6	-	-
11月末	16,147	2.3	591.83	2.1	98.2	-	-
12月末	17,001	7.7	623.32	7.5	98.1	-	-
(期 末) 2020年 1月15日	17,532	11.1	645.30	11.3	97.5	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

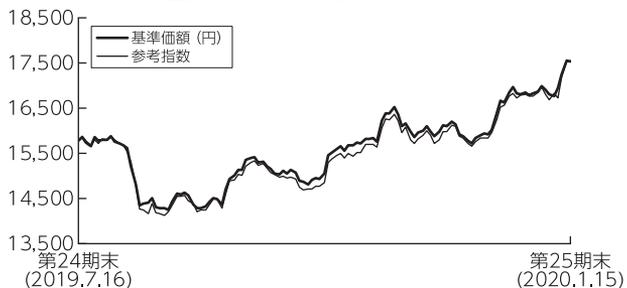
(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

## ■当期の運用経過 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)

### <基準価額の推移>



### <基準価額と参考指数の推移>



(注) 参考指数 (MSCI AC アジア指数 (除く日本・円ベース)) は、期首の値を基準価額に合わせて指数化しています。

## 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で11.1%上昇しました。

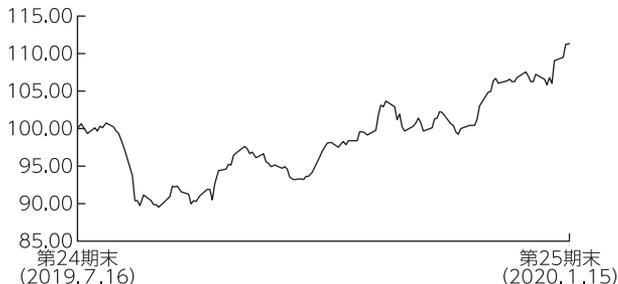
## 基準価額の主な変動要因

主としてアジア諸国の株式に投資を行った結果、米国と中国の貿易摩擦の解消に向けた進展への期待からアジアの株式市場が上昇したことなどを受け、基準価額は上昇しました。

## 投資環境

### ●アジア株式市況

#### <MSCI AC アジア指数 (除く日本・円ベース) の推移>



(注) 期首を100として指数化しています。

アジアの株式市場は上昇しました。米国の金融政策への期待感の後退や米国と中国の貿易摩擦への警戒感などから、8月中旬にかけて市場は下落しました。その後は、一時的に中東を巡る地政学リスクの高まりが警戒される局面もあったものの、米国と中国の貿易摩擦の解消に向けた進展が見られたこと、世界的に投資家心理が改善したことなどを材料に、市場は上昇基調を続けました。国別では、台湾や中国などの上昇が目立ちました。

## ポートフォリオについて

台湾の情報技術銘柄や中国の金融銘柄などに選別投資した結果、基準価額は上昇しました。米国と中国の貿易摩擦の解消に向けた進展が見られたこと、世界的に投資家心理が改善したこと、保有する韓国の電子機器・製品メーカーや台湾の半導体メーカーが値を上げたことなどが上昇の要因となりました。

### ○業種別上位組入比率

No.	業種	組入比率
1	銀行	23.3%
2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	12.3
3	半導体・半導体製造装置	10.2
4	保険	7.4
5	電気通信サービス	7.1
6	メディア・娯楽	5.9
7	不動産	5.7
8	エネルギー	4.3
9	資本財	4.2
10	素材	2.7

(注) 組入比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ○市場別上位組入比率

No.	市場	組入比率
1	香港市場	40.9%
2	台湾市場	14.6
3	韓国市場	9.7
4	シンガポール市場	8.9
5	インド国立証券市場	7.5
6	タイ市場	6.4
7	ジャカルタ市場	3.0
8	ニューヨーク市場	2.3
9	クアラルンプール市場	1.5
10	米国店頭市場	1.3

(注) 組入比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄	市場・業種	組入比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR	台湾市場・半導体・半導体製造装置	7.2%
2	SAMSUNG ELECTRONICS-PFD	韓国市場・テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.1
3	TENCENT HOLDINGS LTD	香港市場・メディア・娯楽	4.5
4	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	香港市場・保険	4.3
5	IND & COMM BK OF CHINA - H	香港市場・銀行	3.5

(注) 組入比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

## 今後の運用方針

アジアを含む新興国株式市場は外部要因の影響を受けやすい環境が続くものの、徐々に各市場や個別銘柄を選別物色する動きが進み、中長期的には緩やかな上昇相場になると思われます。

当ファンドでは持続的な配当支払いや配当成長が期待できる個別銘柄への選別投資に注力します。今後も収益期待が安定的に拡大すると見込まれる情報技術銘柄や、中国の金融銘柄などに注目していく方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	6円 ( 6)	0.039% (0.039)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	5 ( 5)	0.031 (0.031)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	35 (21) (14)	0.221 (0.134) (0.087)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	46	0.292	
期中の平均基準価額は、15,611円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 5.1 (-)	千アメリカ・ドル 90 (-)	百株 1.11	千アメリカ・ドル 27
	香 港	百株 900.44 (-)	千香港・ドル 4,058 (-)	百株 2,966	千香港・ドル 5,443
	シ ン ガ ポ ー ル	百株 - (-)	千シンガポール・ドル - (-)	百株 193	千シンガポール・ドル 239
	台 湾	百株 50 (-)	千台湾・ドル 6,151 (-)	百株 510	千台湾・ドル 9,815
	フ ィ リ ピ ン	百株 - (181.76)	千フィリピン・ペソ - (-)	百株 330.3	千フィリピン・ペソ 2,161
	イ ン ド	百株 52.42 (86.93)	千インド・ルピー 10,839 (-)	百株 48.13	千インド・ルピー 6,167
	イ ン ド ネ シ ア	百株 - (-)	千インドネシア・ルピア - (-)	百株 640	千インドネシア・ルピア 493,028
	韓 国	百株 77.56 (-)	千韓国・ウォン 511,889 (-)	百株 63.24	千韓国・ウォン 356,158
	マ レ ー シ ア	百株 - (-)	千マレーシア・リンギット - (-)	百株 247	千マレーシア・リンギット 73

		買 付 額		売 付 額	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	イ	百株 — (—)	千タイ・パーツ — (—)	百株 2,552	千タイ・パーツ 10,835

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	378,029千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,253,562千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.30

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

外国株式

銘 柄	期 首(前期末)	当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円
NETEASE INC-ADR	5	4.7	163	18,030
ALIBABA GROUP HOLDING LTD-ADR	8.3	12.59	285	31,352
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	13.3 2銘柄	17.29 2銘柄	449 —
				<3.7%>
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円
CHINA MOBILE LIMITED	235	220	1,454	20,547
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD	445	450	2,589	36,593
CNOOC LTD	1,770	1,960	2,653	37,498
CHINA OVERSEAS LAND & INVESTME	680	520	1,539	21,748
CHINA RESOURCES LAND LTD	—	120	437	6,180
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS LTD	125	120	694	9,809
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	46.54	35.98	998	14,113
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL COR	2,368	1,488	697	9,860
SHENZHEN INTERNATIONAL HOLDING	578.35	533.35	940	13,293
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	505	365	1,025	14,492
TECHTRONIC INDUSTRIES CO	170	155	987	13,951
TENCENT HOLDINGS LTD	90	107	4,284	60,536
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	460	420	4,053	57,268
CHINA CONSTRUCTION BANK	5,030	4,580	3,091	43,682
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP HOLDINGS LTD	—	86	989	13,974
IND & COMM BK OF CHINA - H	6,215.28	5,655.28	3,342	47,226
AIA GROUP LTD	480	340	2,968	41,940
SANDS CHINA LTD	495.6	451.6	2,000	28,268

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
<b>(香港)</b>	百株	百株	千香港・ドル	千円		
SWIRE PROPERTIES LTD	288	264	710	10,034	不動産管理・開発	
CITIC SECURITIES CO LTD	545	640	1,160	16,404	資本市場	
HKBN LTD	1,280	1,165	1,549	21,893	各種電気通信サービス	
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	—	65	643	9,088	ライフサイエンス・ツール/サービス	
小計	株数・金額	21,806.77	19,741.21	38,811	548,409	
	銘柄数<比率>	19銘柄	22銘柄	—	<40.9%>	
<b>(シンガポール)</b>	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円		
SINGAPORE TECH ENG	440	400	164	13,446	航空宇宙・防衛	
DBS GROUP HOLDINGS LTD	212.12	149.12	391	31,937	銀行	
CITY DEVELOPMENTS LTD	189	172	196	16,026	不動産管理・開発	
KEPPEL CORP LTD	294	294	201	16,455	コングロマリット	
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	644	585	190	15,512	各種電気通信サービス	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	64	59	158	12,968	銀行	
VENTURE CORP LTD	105	96	159	13,010	電子装置・機器・部品	
小計	株数・金額	1,948.12	1,755.12	1,462	119,355	
	銘柄数<比率>	7銘柄	7銘柄	—	<8.9%>	
<b>(台湾)</b>	百株	百株	千台湾・ドル	千円		
DELTA ELECTRONICS INC	250	240	3,624	13,300	電子装置・機器・部品	
MEDIATEK INC	—	40	1,664	6,106	半導体・半導体製造装置	
HON HAI PRECISION INDUSTRY	602	552	4,968	18,232	電子装置・機器・部品	
LARGAN PRECISION CO LTD	—	10	5,180	19,010	電子装置・機器・部品	
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LTD	1,683.2	1,543.2	3,487	12,799	銀行	
POWERTECH TECHNOLOGY INC	460	430	4,493	16,491	半導体・半導体製造装置	
PRESIDENT CHAIN STORE CORP	120	120	3,726	13,674	食品・生活必需品小売り	
TAIWAN SEMICONDUCTOR	1,040	760	26,296	96,506	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額	4,155.2	3,695.2	53,439	196,121	
	銘柄数<比率>	6銘柄	8銘柄	—	<14.6%>	
<b>(フィリピン)</b>	百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円		
METROPOLITAN BANK & TRUST	1,398.19	1,249.65	8,222	17,843	銀行	
小計	株数・金額	1,398.19	1,249.65	8,222	17,843	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	—	<1.3%>	
<b>(インド)</b>	百株	百株	千インド・ルピー	千円		
HDFC BANK LTD	86.93	157.78	20,345	31,739	銀行	
AXIS BANK LTD	162.5	147.47	11,029	17,205	銀行	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE CORP	—	19.44	4,845	7,558	貯蓄・抵当・不動産金融	
HINDUSTAN UNILEVER LTD	22	37.18	7,468	11,651	家庭用品	
LARSEN & TOUBRO LTD	67.67	61.42	8,144	12,706	建設・土木	
TATA CONSULTANCY SERVICES LTD	49.4	56.43	12,453	19,427	情報技術サービス	
小計	株数・金額	388.5	479.72	64,287	100,288	
	銘柄数<比率>	5銘柄	6銘柄	—	<7.5%>	
<b>(インドネシア)</b>	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円		
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PERSERO TBK	6,040	5,483	2,165,785	17,542	各種電気通信サービス	
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	912	829	2,847,615	23,065	銀行	
小計	株数・金額	6,952	6,312	5,013,400	40,608	
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	—	<3.0%>	

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(韓国)	百株	百株	千韓国・ウォン	千円		
LG CHEM LTD	3.2	—	—	—	化学	
SHINHAN FINANCIAL GROUP CO LTD	32.8	29.78	124,629	11,814	銀行	
SK HYNIX INC	—	18.34	184,317	17,473	半導体・半導体製造装置	
HYUNDAI MOTOR CO	—	9.72	112,752	10,688	自動車	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	—	39.12	234,720	22,251	コンピュータ・周辺機器	
SAMSUNG ELECTRONICS-PFD	191.4	144.76	720,181	68,273	コンピュータ・周辺機器	
小計	株数・金額	227.4	241.72	1,376,599	130,501	
	銘柄数<比率>	3銘柄	5銘柄	—	<9.7%>	
(マレーシア)	百株	百株	千マレーシア・リンギット	千円		
PUBLIC BANK BHD(LOCAL)	199	182	348	9,377	銀行	
INARI AMERTRON BHD	2,494	2,264	393	10,604	電子装置・機器・部品	
小計	株数・金額	2,693	2,446	742	19,982	
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	—	<1.5%>	
(タイ)	百株	百株	千タイ・バーツ	千円		
ADVANCED INFO SERVICE PCL	359	195	4,153	15,077	無線通信サービス	
LAND AND HOUSES PCL	3,927	2,464	2,537	9,212	不動産管理・開発	
SIAM COMMERCIAL BANK PCL/THE	635	577	6,548	23,772	銀行	
TISCO FINANCIAL GROUP PCL	227	207	2,121	7,701	銀行	
CENTRAL PATTANA PCL	646	587	3,654	13,264	不動産管理・開発	
PTT PCL	1,015	658	3,026	10,987	石油・ガス・消耗燃料	
INTOUCH HOLDINGS PCL	679	248	1,450	5,266	無線通信サービス	
小計	株数・金額	7,488	4,936	23,493	85,282	
	銘柄数<比率>	7銘柄	7銘柄	—	<6.4%>	
合計	株数・金額	47,070.48	40,873.91	—	1,307,775	
	銘柄数<比率>	54銘柄	62銘柄	—	<97.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の中値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2020年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,307,775	% 97.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	33,825	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,341,601	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,340,487千円、99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.95円、1香港・ドル=14.13円、1シンガポール・ドル=81.59円、1台湾・ドル=3.67円、1フィリピン・ペソ=2.17円、1インド・ルピー=1.56円、100インドネシア・ルピア=0.81円、100韓国・ウォン=9.48円、1マレーシア・リンギット=26.92円、1タイ・バーツ=3.63円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,341,601,089円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	24,503,037
株 式(評価額)	1,307,775,614
未 収 入 金	8,742,578
未 収 配 当 金	579,860
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,341,601,089
元 本	765,217,260
次 期 繰 越 損 益 金	576,383,829
(D) 受 益 権 総 口 数	765,217,260口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,532円

(注1) 期首元本額 828,453,948円  
追加設定元本額 -円  
一部解約元本額 63,236,688円

(注2) 期末における元本の内訳  
アジア3資産ファンド 分配コース 439,591,420円  
アジア3資産ファンド 資産形成コース 325,625,840円  
期末元本合計 765,217,260円

## ■損益の状況

当期 自2019年7月17日 至2020年1月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	14,064,702円
受 取 配 当 金	14,065,319
受 取 利 息	327
支 払 利 息	△944
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	126,826,284
売 買 益	170,210,222
売 買 損	△43,383,938
(C) そ の 他 費 用	△2,583,649
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	138,307,337
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	478,839,804
(F) 解 約 差 損 益 金	△40,763,312
(G) 合 計(D+E+F)	576,383,829
次 期 繰 越 損 益 金(G)	576,383,829

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# アジア債券マザーファンド

## 運用報告書

第25期（決算日 2020年1月15日）

（計算期間 2019年7月17日～2020年1月15日）

アジア債券マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の政府、政府機関および企業等が発行する公社債に投資を行い、安定した利息収入の確保と中・長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の政府、政府機関および企業等が発行する公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス (除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース) (参考指数)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率	210.71	期中 騰落率			
21期(2018年1月15日)	19,494	0.5%	210.71	0.3%	98.2%	—	百万円 1,551
22期(2018年7月17日)	19,138	△1.8	207.74	△1.4	97.5	—	1,430
23期(2019年1月15日)	18,877	△1.4	205.10	△1.3	96.9	—	1,308
24期(2019年7月16日)	20,457	8.4	219.64	7.1	96.1	—	1,317
25期(2020年1月15日)	21,899	7.0	231.89	5.6	97.2	—	1,308

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース）は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注3) J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース）は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

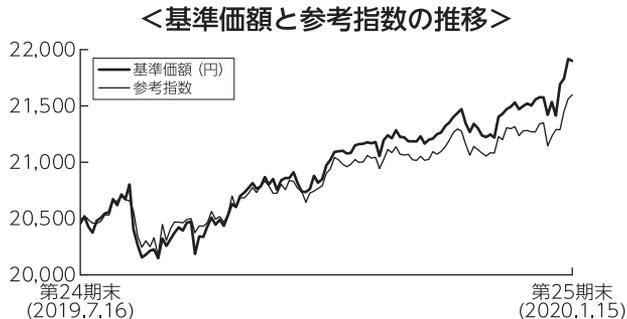
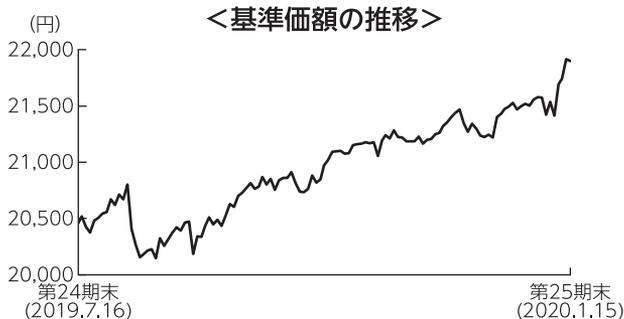
## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン ・ ア ジ ア ・ ク レ ジ ッ ト ・ イ ン デ ッ ク ス (除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース) (参考指数)		債 券 組入比率	債 券 先物比率
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年 7月16日	20,457	% -	219.64	% -	% 96.1	% -
7 月 末	20,672	1.1	221.90	1.0	97.4	-
8 月 末	20,508	0.2	220.78	0.5	95.3	-
9 月 末	20,859	2.0	223.74	1.9	94.0	-
10 月 末	21,179	3.5	225.94	2.9	97.6	-
11 月 末	21,438	4.8	228.64	4.1	95.7	-
12 月 末	21,576	5.5	229.24	4.4	96.8	-
(期 末) 2020年 1月15日	21,899	7.0	231.89	5.6	97.2	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

## ■当期の運用経過 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)



(注) 参考指数 (JPモルガン・アジア・クレジット・インデックス (除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース)) は、期首の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の推移

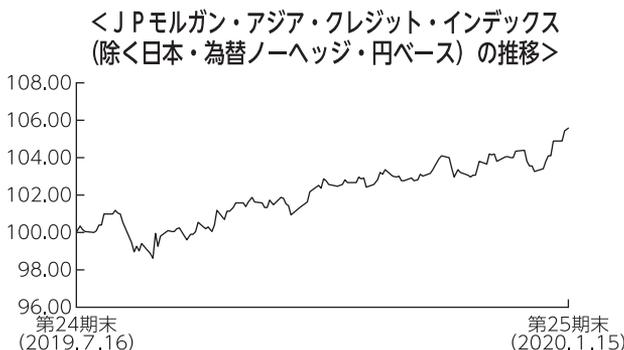
当ファンドの基準価額は、前期末比で7.0%上昇しました。

### 基準価額の主な変動要因

主として日本を除くアジア諸国の政府、政府機関および企業等が発行する公社債に投資を行った結果、8月にトランプ米大統領が第4弾対中関税引き上げを表明し米中間の貿易問題に対する懸念が高まる中で、米国国債の堅調な推移に連れてアジア債券市場が底堅く推移したことから、基準価額は上昇しました。

### 投資環境

#### ●アジア債券市況



(注) 期首を100として指数化しています。

アジアの米ドル建て債券市場は上昇しました。期前半は8月にトランプ米大統領が第4弾対中関税引き上げを表明し米中間の貿易問題に対する懸念が高まる中、米国国債の堅調な推移に連れて上昇しました。その後も比較的高い利息収入を背景に底堅く推移しました。なお、米国国債とアジアの米ドル建て債券の利回り格差 (スプレッド) は縮小しました。国別では、マカオやインドネシアなどの上昇が目立ちました。

## ポートフォリオについて

日本を除くアジア諸国（地域を含む）の政府機関および企業等が発行する公社債に投資し、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して分散投資を行いました。地域別では、中国、インドネシアなどを組入上位とし、債券の組入比率は高位を維持しました。修正デュレーションは期末時点で5.6年程度としました。上記の通り運用を行った結果、アジア債券の上昇がプラスに寄与し基準価額は上昇しました。

### ○国・地域別上位組入比率

No.	国名、地域など	組入比率
1	ケイマン諸島	24.5%
2	英ヴァージン諸島	12.1
3	インドネシア	11.9
4	インド	10.4
5	シンガポール	7.1
6	韓国	6.8
7	オランダ	3.8
8	中国	3.6
9	香港	3.5
10	バミューダ	3.3

(注1) 組入比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2) 国名は発行国（法人登録国または地域）を基に表示しています。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄	国名、地域など	利率	償還日	組入比率
1	SUN HUNG KAI PROPERTIES 3.625 01/16/23	ケイマン諸島	3.625%	2023/01/16	2.2%
2	BHARTI AIRTEL INTERNATIO 5.35 05/20/24	オランダ	5.350	2024/05/20	2.1
3	PERTAMINA PERSERO PT 5.625 05/20/43	インドネシア	5.625	2043/05/20	2.0
4	LLPL CAPITAL PTE LTD 6.875 02/04/39	シンガポール	6.875	2039/02/04	2.0
5	BANK OF CHINA 5.0 11/13/24	中国	5.000	2024/11/13	1.8

(注1) 組入比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2) 国名は発行国（法人登録国または地域）を基に表示しています。

## 今後の運用方針

アジア諸国の経済は引き続き堅調な動きを想定していますが、中国景気の減速による影響には注視します。アジア債券市場は短期的にはリスク回避の動きを受け値動きの荒い場面も想定されますが、より高い利回りを求める投資家需要が期待されることから堅調に推移するものと考えます。当ファンドは主としてアジアの企業等が発行する米ドル建て債券に分散投資を行い、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指す運用方針を継続します。

## ■ 1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (保管費用)	13円 ( 9)	0.061% (0.043)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	( 4)	(0.017)	
合計	13	0.061	
期中の平均基準価額は、20,949円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)

### 公社債

		種 類	買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 1,273	千アメリカ・ドル 1,280 (-)
		特 殊 債 券	1,800	1,474 (-)
		社 債 券	4,703	5,501 (2)
国				

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期			末				
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 11,077	千アメリカ・ドル 11,415	千円 1,255,149	% 96.0	% 39.5	% 46.9	% 47.5	% 1.6
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 2,000,000	千インドネシア・ルピア 1,973,717	千円 15,987	1.2	1.2	—	—	1.2
合 計	—	—	千円 1,271,137	97.2	40.8	46.9	47.5	2.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期			末		
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
<b>(アメリカ)</b>		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
INDONESIA 2.85 02/14/30	国 債 証 券	2.8500	200	199	21,934	2030/02/14
BEIJING GAS SG CAPITAL 2.75 05/31/22	地 方 債 証 券	2.7500	200	200	22,049	2022/05/31
PT PERTAMINA (PERSERO) 4.175 01/21/50	特 殊 債 券	4.1750	200	200	22,013	2050/01/21
KOREA DEVELOPMENT BANK 2.625 02/27/22	特 殊 債 券	2.6250	200	202	22,289	2022/02/27
GREENKO MAURITIUS LTD 6.25 02/21/23	特 殊 債 券	6.2500	200	207	22,769	2023/02/21
PERTAMINA PERSERO PT 5.625 05/20/43	特 殊 債 券	5.6250	200	237	26,059	2043/05/20
PERUSAHAAN GAS NEGARA 5.125 05/16/24	特 殊 債 券	5.1250	200	217	23,915	2024/05/16
CNOOC FINANCE 2015 US 3.5 05/05/25	特 殊 債 券	3.5000	200	210	23,128	2025/05/05
HUARONG FINANCE II 4.625 06/03/26	特 殊 債 券	4.6250	200	215	23,729	2026/06/03
CITIC LTD 3.7 06/14/26	特 殊 債 券	3.7000	200	208	22,892	2026/06/14
THREE GORGES FIN I KY 3.15 06/02/26	特 殊 債 券	3.1500	200	206	22,757	2026/06/02
KOREA HYDRO & NUCLEAR PO 3.75 07/25/23	特 殊 債 券	3.7500	200	210	23,140	2023/07/25
KOREA GAS CORP 2.25 07/18/26	特 殊 債 券	2.2500	200	198	21,845	2026/07/18
SINOPEC GRP DEV 2018 2.95 08/08/29	特 殊 債 券	2.9500	200	203	22,347	2029/08/08
SINO OCEAN LAND IV 4.75 08/05/29	特 殊 債 券	4.7500	200	200	22,007	2029/08/05
SINGTEL GROUP TREASURY 2.375 08/28/29	特 殊 債 券	2.3750	200	198	21,773	2029/08/28
CNOOC FINANCE 2013 LTD 3.3 09/30/49	特 殊 債 券	3.3000	200	199	21,979	2049/09/30
POWER FINANCE CORP LTD 3.25 09/16/24	特 殊 債 券	3.2500	200	199	21,987	2024/09/16
BANK OF CHINA 5.0 11/13/24	特 殊 債 券	5.0000	200	219	24,134	2024/11/13
SUN HUNG KAI PROPERTIES 3.625 01/16/23	社 債 券	3.6250	250	258	28,374	2023/01/16
SUNNY OPTICAL TECH 3.75 01/23/23	社 債 券	3.7500	200	205	22,605	2023/01/23
JD.COM INC 3.375 01/14/30	社 債 券	3.3750	200	202	22,240	2030/01/14

銘 柄	当 期 末						
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
SRI REJEKI ISMAN TBK PT 7.25 01/16/25	社 債 券	7.2500	200	210	23,131	2025/01/16	
COUNTRY GARDEN HLDGS 5.125 01/14/27	社 債 券	5.1250	200	204	22,468	2027/01/14	
POSCO 2.5 01/17/25	社 債 券	2.5000	200	199	21,906	2025/01/17	
TOWER BERSAMA INFRASTRUC 4.25 01/21/25	社 債 券	4.2500	200	199	21,969	2025/01/21	
LLPL CAPITAL PTE LTD 6.875 02/04/39	社 債 券	6.8750	197	232	25,568	2039/02/04	
YANLORD LAND HK CO LTD 6.8 02/27/24	社 債 券	6.8000	200	206	22,700	2024/02/27	
UNITED OVERSEAS BANK LTD 03/08/27	社 債 券	2.8800	200	201	22,108	2027/03/08	
CFLD CAYMAN INVESTMENT 8.6 04/08/24	社 債 券	8.6000	200	205	22,636	2024/04/08	
TENCENT HOLDINGS LTD 3.975 04/11/29	社 債 券	3.9750	200	218	24,046	2029/04/11	
GMR HYDERABAD INTERNATIO 5.375 04/10/24	社 債 券	5.3750	200	208	22,899	2024/04/10	
MN MINING/ENERGY RESOURC 9.25 04/15/24	社 債 券	9.2500	200	184	20,272	2024/04/15	
BHARTI AIRTEL INTERNATIO 5.35 05/20/24	社 債 券	5.3500	230	246	27,138	2024/05/20	
ADANI TRANSMISSION LTD 4.25 05/21/36	社 債 券	4.2500	200	203	22,397	2036/05/21	
SHOUGANG GROUP CO LTD 4.0 05/23/24	社 債 券	4.0000	200	207	22,800	2024/05/23	
MELCO RESORTS FINANCE 4.875 06/06/25	社 債 券	4.8750	200	207	22,762	2025/06/06	
KAISA GROUP HOLDINGS LTD 9.375 06/30/24	社 債 券	9.3750	200	199	21,889	2024/06/30	
LMIRT CAPITAL PTE LTD 7.25 06/19/24	社 債 券	7.2500	200	215	23,679	2024/06/19	
SM INVESTMENTS CORP 4.875 06/10/24	社 債 券	4.8750	200	212	23,328	2024/06/10	
EASY TACTIC LTD 9.125 07/28/22	社 債 券	9.1250	200	211	23,255	2022/07/28	
CHINA HONGQIAO GROUP LTD 7.125 07/22/22	社 債 券	7.1250	200	190	20,917	2022/07/22	
SHRIRAM TRANSPORT FIN 5.1 07/16/23	社 債 券	5.1000	200	201	22,139	2023/07/16	
CK HUTCHISON INTL 19 II 2.75 09/06/29	社 債 券	2.7500	200	199	21,966	2029/09/06	
LISTRINDO CAPITAL BV 4.95 09/14/26	社 債 券	4.9500	200	205	22,548	2026/09/14	
KASIKORNBANK PCL HK 10/02/31	社 債 券	3.3430	200	203	22,372	2031/10/02	
ADANIREN KODSOPAR WARSOM 4.625 10/15/39	社 債 券	4.6250	200	204	22,468	2039/10/15	
PRESS METAL LABUAN LTD 4.8 10/30/22	社 債 券	4.8000	200	198	21,815	2022/10/30	
SUNAC CHINA HOLDINGS LTD 7.95 10/11/23	社 債 券	7.9500	200	213	23,477	2023/10/11	
LI & FUNG LTD 4.375 10/04/24	社 債 券	4.3750	200	206	22,675	2024/10/04	
BINHAI INVESTMENT CO LTD 4.45 11/30/20	社 債 券	4.4500	200	189	20,835	2020/11/30	
HPHT FINANCE 19 LTD 2.875 11/05/24	社 債 券	2.8750	200	200	22,087	2024/11/05	
WYNN MACAU LTD 5.125 12/15/29	社 債 券	5.1250	200	206	22,649	2029/12/15	
ADANI GREEN ENERGY UP 6.25 12/10/24	社 債 券	6.2500	200	217	23,873	2024/12/10	
WANDA PROPERTIES OVERSEA 6.95 12/05/22	社 債 券	6.9500	200	203	22,381	2022/12/05	
小 計	—	—	11,077	11,415	1,255,149	—	
(インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円		
PT WIJAYA KARYA 7.7 01/31/21	特 殊 債 券	7.7000	2,000,000	1,973,717	15,987	2021/01/31	
小 計	—	—	2,000,000	1,973,717	15,987	—	
合 計	—	—	—	—	1,271,137	—	

## ■投資信託財産の構成

2020年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	1,271,137	91.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	124,756	8.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,395,893	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,307,975千円、93.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.95円、100インドネシア・ルピア=0.81円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,395,893,587円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	20,705,504
公 社 債(評価額)	1,271,137,029
未 収 入 金	89,212,770
未 収 利 息	14,780,210
前 払 費 用	58,074
(B) 負 債	87,832,018
未 払 金	87,832,018
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,308,061,569
元 本	597,328,048
次 期 繰 越 損 益 金	710,733,521
(D) 受 益 権 総 口 数	597,328,048口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,899円

(注1) 期首元本額 643,932,101円  
追加設定元本額 -円  
一部解約元本額 46,604,053円

(注2) 期末における元本の内訳  
アジア3資産ファンド 分配コース 343,256,926円  
アジア3資産ファンド 資産形成コース 254,071,122円  
期末元本合計 597,328,048円

## ■損益の状況

当期 自2019年7月17日 至2020年1月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	31,558,296円
受 取 利 息	31,415,835
そ の 他 収 益 金	142,935
支 払 利 息	△474
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	57,607,610
売 買 益	62,131,926
売 買 損	△4,524,316
(C) そ の 他 費 用	△424,212
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	88,741,694
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	673,387,774
(F) 解 約 差 損 益 金	△51,395,947
(G) 合 計(D+E+F)	710,733,521
次 期 繰 越 損 益 金(G)	710,733,521

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# アジアREITマザーファンド

## 運用報告書

第25期（決算日 2020年1月15日）

（計算期間 2019年7月17日～2020年1月15日）

アジアREITマザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の外国金融商品市場および外国金融商品市場に準ずる市場に上場している不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をAMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の外国金融商品市場および外国金融商品市場に準ずる市場に上場している不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース) (参考指数)		S & P 香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース) (参考指数)		投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産額
	期騰落率	中率	期騰落率	中率	期騰落率	中率		
	円	%		%		%	%	百万円
21期 (2018年1月15日)	21,223	9.2	783.02	13.4	810.67	12.6	98.8	803
22期 (2018年7月17日)	20,250	△4.6	734.86	△6.2	862.36	6.4	98.6	743
23期 (2019年1月15日)	20,273	0.1	737.87	0.4	898.14	4.1	99.1	674
24期 (2019年7月16日)	23,234	14.6	856.19	16.0	1,101.42	22.6	99.3	647
25期 (2020年1月15日)	24,022	3.4	935.60	9.3	979.62	△11.1	99.0	669

(注1) S & PシンガポールREITインデックス（トータルリターン・円ベース）およびS & P香港REITインデックス（トータルリターン・円ベース）は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注2) S & PシンガポールREITインデックス（トータルリターン・円ベース）およびS & P香港REITインデックス（トータルリターン・円ベース）は、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。

S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、同指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません（以下同じ）。

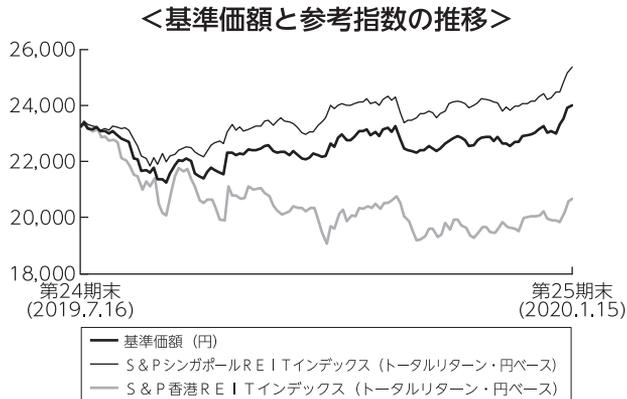
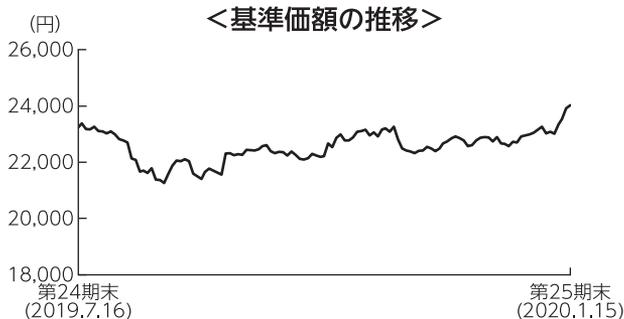
(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P シンガポール REITインデックス (トータルリターン・ 円 ベ ー ス)		S & P 香 港 REITインデックス (トータルリターン・ 円 ベ ー ス)		投 資 信 託 受 益 証 券、 投 入 証 券 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	
(期首) 2019年 7月16日	円 23,234	% -	856.19	% -	1,101.42	% -	% 99.3
7 月末	22,771	△2.0	855.53	△0.1	1,045.18	△5.1	99.1
8 月末	21,777	△6.3	832.53	△2.8	979.43	△11.1	98.6
9 月末	22,231	△4.3	863.54	0.9	959.77	△12.9	99.0
10月末	23,054	△0.8	889.00	3.8	971.33	△11.8	99.3
11月末	22,916	△1.4	890.23	4.0	945.79	△14.1	97.9
12月末	23,262	0.1	900.43	5.2	959.57	△12.9	99.0
(期末) 2020年 1月15日	24,022	3.4	935.60	9.3	979.62	△11.1	99.0

(注) 騰落率は期首比です。

## ■当期の運用経過 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)



(注) 参考指数 (S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース) およびS & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース)) は、期首の値を基準価額に合わせて指数化しています。

## 基準価額の推移

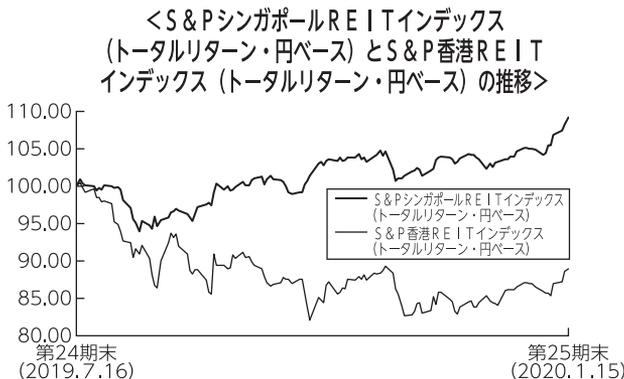
当ファンドの基準価額は、前期末比で3.4%上昇しました。

## 基準価額の主な変動要因

主として日本を除くアジア諸国の不動産投資信託証券 (REIT) に投資を行った結果、米長期金利の低下などを背景にシンガポールのREIT市場が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

## 投資環境

### ●アジアREIT市況



(注) 期首を100として指数化しています。

アジアのREIT市場はまちまちの展開となりました。期首のアジアのREIT市場は米中貿易摩擦問題が重しとなり下落して始まりましたが、米長期金利が低下したことで上昇基調を辿りました。そうした中、香港REITは反政府デモの激化により香港経済に対する懸念が高まったことから下落基調を辿りました。12月に入ると、米中貿易摩擦問題が改善したことでリスク選好の動きから上昇基調を辿りました。

## ポートフォリオについて

当期中の運用については、保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加え、財務体質が健全で経営に柔軟性のある銘柄、底堅い収益成長が期待される銘柄などに選別投資を行いました。期中ではデータセンターを保有するREITなどを買い付けました。地域別では、シンガポールに70%程度、香港に30%程度配分しました。REITの組入比率は高位を維持しました。なお、外貨建資産に対する為替ヘッジは行いませんでした。

### ○市場別上位組入比率

No.	市場	組入比率
1	シンガポール市場	70.6%
2	香港市場	28.4
3	—	—
4	—	—
5	—	—
6	—	—
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

(注) 組入比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ○セクター別上位組入比率

No.	セクター	組入比率
1	小売施設	39.3%
2	工業	33.8
3	分散投資型	11.4
4	ホテル・リゾート	9.2
5	その他特定用途	4.4
6	オフィス	0.9
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

(注) 組入比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄	市場・業種	組入比率
1	LINK REIT	香港・小売施設	23.6%
2	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	シンガポール・工業	8.8
3	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	シンガポール・工業	8.6
4	ASCENDAS REAL ESTATE INVT	シンガポール・工業	8.6
5	FRASERS LOGISTICS & INDUSTRIAL TRUST	シンガポール・工業	7.8

(注) 組入比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

## 今後の運用方針

アジアのREIT市場は米中貿易摩擦問題や世界の経済動向に影響されていますが、米国をはじめ主要中央銀行の金融緩和政策がREIT市場に追い風となっています。引き続き、保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加えて、財務体質が健全で有能な経営陣に運営されている銘柄や底堅い収益成長が期待される銘柄などが今後も選好されていくと思われます。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資信託受益証券) (投資証券)	37円 (28) ( 9)	0.163% (0.123) (0.039)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託受益証券) (投資証券)	6 ( 2) ( 4)	0.028 (0.009) (0.019)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	38 (38) ( 0)	0.169 (0.167) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	81	0.359	
期中の平均基準価額は、22,551円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■売買及び取引の状況 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)

投資信託受益証券、投資証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
<b>香港</b>	千口	千香港・ドル	千口	千香港・ドル
LINK REIT	21	1,864	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)
PROSPERITY REIT	-	-	612	1,757
	(-)	(-)	(-)	(-)
<b>シンガポール</b>	千口	千シンガポール・ドル	千口	千シンガポール・ドル
CAPITALAND MALL TRUST	185.5	488	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)
ASCENDAS REAL ESTATE INVNT	31.498	91	66.8	210
	(-)	(△2)	(-)	(-)
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUST (新)	-	-	-	-
	(30.615)	(44)	(-)	(-)
SUNTEC REAL ESTATE INVEST TR	-	-	20.4	37
	(-)	(△1.22496)	(-)	(-)
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	304.1	494	240	377
	(-)	(△2.69122)	(-)	(-)
CDL HOSPITALITY TRUSTS	-	-	26.3	43
	(-)	(△1)	(-)	(-)
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUST	-	-	124.9	191
	(-)	(△21)	(-)	(-)
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	-	-	171.1	383
	(-)	(-)	(-)	(-)
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL TRUST	-	-	347.1	452
	(-)	(△1.05052)	(-)	(-)
FAR EAST HOSPITALITY TRUST	-	-	222	154
	(-)	(-)	(-)	(-)
SPH REIT	-	-	191.3	210
	(-)	(-)	(-)	(-)
ASCENDAS REAL ESTATE INVESTMENT TRUST-RTS	-	-	31.498	8
	(31.498)	(-)	(-)	(-)
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL REIT	479.67	426	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)
KEPPEL DC REIT	357.991	646	200.5	397
	(-)	(-)	(-)	(-)
FRASERS LOGISTICS & INDUSTRIAL TRUST	323.1	400	-	-
	(-)	(△2)	(-)	(-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。ただし、口数および金額が単位未満の場合は小数で記載しています。

## ■利害関係人との取引状況等 (2019年7月17日から2020年1月15日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

### (1) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期			末	
	□ 数	□ 数	外貨建金額	邦貨換算金額	比 率	
<b>不動産ファンド (香港)</b>	千□	千□	千香港・ドル	千円	%	
LINK REIT	113.5	134.5	11,197	158,215	23.6	
PROSPERITY REIT	612	—	—	—	—	
FORTUNE REAL ESTATE INVESTMENT T	244	244	2,261	31,960	4.8	
小 計	□ 数 ・ 金 額	969.5	378.5	13,459	190,175	—
	銘柄数 <比率>	3銘柄<33.9%>	2銘柄<28.4%>	—	—	28.4
<b>(シンガポール)</b>	千□	千□	千シンガポール・ドル	千円	%	
CAPITALAND MALL TRUST	—	185.5	476	38,896	5.8	
ASCENDAS REAL ESTATE INVT	263.666	228.364	703	57,387	8.6	
SUNTEC REAL ESTATE INVEST TR	274.2	253.8	474	38,723	5.8	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	342.1	406.2	723	58,992	8.8	
KEPPEL REIT	60.1	60.1	75	6,129	0.9	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	249.68	223.38	368	30,072	4.5	
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUST	351.9	257.615	417	34,050	5.1	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	253.3	253.3	704	57,453	8.6	
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	171.1	—	—	—	—	
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL	359.1	12	14	1,165	0.2	
FAR EAST HOSPITALITY TRUST	731.3	509.3	389	31,788	4.8	
SPH REIT	191.3	—	—	—	—	
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL REIT	—	479.67	446	36,396	5.4	
KEPPEL DC REIT	—	157.491	357	29,168	4.4	
FRASERS LOGISTICS & INDUSTRIAL T	199.78	522.88	637	52,047	7.8	
小 計	□ 数 ・ 金 額	3,447.526	3,549.6	5,788	472,271	—
	銘柄数 <比率>	12銘柄<65.3%>	13銘柄<70.6%>	—	—	70.6
合 計	□ 数 ・ 金 額	4,417.026	3,928.1	—	662,447	—
	銘柄数 <比率>	15銘柄<99.3%>	15銘柄<99.0%>	—	—	99.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(2) 純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資信託証券の内容

**LINK REIT (当期末組入比率 23.6%)**

① 不動産投資信託等の目的及び基本的性格

持続的なインカムを産み出す香港の商業施設と駐車場を主な投資対象とし、増改築、テナントの分散、カスタマーサービスの充実やプロモーション活動を通して不動産ポートフォリオの価値を高めることを目的とします。

香港証券取引所に上場し、2019年9月時点で保有しているショッピング・センターとオフィスの総面積は1,300万平方フィート、5万7,000台分の駐車場を保有します。

② 不動産投資信託等の1口当たり資産運用報酬等

1口当たり資産運用報酬等に相当する情報がないため開示ができません。なお、当不動産投資信託の開示資料につきましては、右記ホームページ (<http://www.linkreit.com/>) より閲覧することができます。

## ■投資信託財産の構成

2020年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券、投資証券	千円 662,447	% 99.0
コーポレート・ローン等、その他	6,760	1.0
投資信託財産総額	669,207	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、669,027千円、100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.95円、1香港・ドル=14.13円、1シンガポール・ドル=81.59円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	669,207,932円
コーポレート・ローン等	6,760,210
投資信託受益証券(評価額)	504,232,346
投資証券(評価額)	158,215,376
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	669,207,932
元 本	278,580,008
次期繰越損益金	390,627,924
(D) 受 益 権 総 口 数	278,580,008口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,022円

(注1) 期首元本額 278,580,008円  
 追加設定元本額 -円  
 一部解約元本額 -円

(注2) 期末における元本の内訳  
 アジア3資産ファンド 分配コース 159,644,404円  
 アジア3資産ファンド 資産形成コース 118,935,604円  
 期末元本合計 278,580,008円

## ■損益の状況

当期 自2019年7月17日 至2020年1月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,810,448円
受 取 配 当 金	11,811,559
支 払 利 息	△1,111
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	11,195,192
売 買 益	55,130,261
売 買 損	△43,935,069
(C) そ の 他 費 用	△1,058,941
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	21,946,699
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	368,681,225
(F) 合 計(D+E)	390,627,924
次 期 繰 越 損 益 金(F)	390,627,924

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。